

### 3 学期 始 業 式

今年<sup>ことし</sup>は「巳年」(みどし)です。巳<sup>み</sup>とはへびのことです。

へびは脱皮<sup>だっぴ</sup>をくりかえすことから、生命力<sup>せいめいりょく</sup>や再生<sup>さいせい</sup>の象徴<sup>しょうちょう</sup>、縁起<sup>えんぎ</sup>のよい存在<sup>そんざい</sup>として大切に扱<sup>たいせつ</sup>われてきました。特に、白<sup>しろ</sup>いへびは弁財天<sup>べんざいてん</sup>という神様<sup>かみさま</sup>の化身<sup>けしん</sup>、仮<sup>かり</sup>の姿<sup>すがた</sup>とされています。

泉小<sup>いずみしょう</sup>の近<sup>ちか</sup>くにも山口保育園<sup>やまぐちほいくえん</sup>の隣<sup>となり</sup>に「岩崎弁財天<sup>いわさきべんざいてん</sup>」があります。弁財天<sup>べんざいてん</sup>は、琵琶<sup>びわ</sup>という楽器<sup>がっき</sup>を持<sup>も</sup>つ神様<sup>かみさま</sup>で、音楽<sup>おんがく</sup>や学問<sup>がくもん</sup>などの神様<sup>い</sup>とされています。また、お金<sup>かね</sup>をためるご利益<sup>りやく</sup>もあるそうです。まだ「岩崎弁財天<sup>いわさきべんざいてん</sup>」に行<sup>い</sup>ったことがない人<sup>ひと</sup>は、へび年<sup>どし</sup>の今年<sup>ことし</sup>、行<sup>い</sup>ってみるのもよいと思います。

校長先生<sup>あか</sup>は、泉小<sup>いずみしょう</sup>のまわりで赤<sup>あか</sup>いへび<sup>み</sup>を見たことがあります。白<sup>しろ</sup>いへびは、まだ見<sup>み</sup>たことはありません。もし見<sup>み</sup>つけたら、それは岩崎弁財天<sup>いわさきべんざいてん</sup>の化身<sup>けしん</sup>かもしれません。大切<sup>たいせつ</sup>にしてあげてください。

さて、今日<sup>きょう</sup>から3学期<sup>がっき</sup>です。3学期<sup>ねんかん</sup>は、1年間の「まとめの学期<sup>がっき</sup>」と言<sup>い</sup>われています。今<sup>いま</sup>の学年<sup>がくねん</sup>・クラスで過<sup>す</sup>ごすのも残<sup>のこ</sup>り3か月<sup>げつ</sup>です。みなさんは学年<sup>がくねん</sup>が始<sup>はじ</sup>まった時<sup>とき</sup>、去年<sup>きよねん</sup>の4月<sup>がつ</sup>に立<sup>た</sup>てた目標<sup>もくひょう</sup>を覚<sup>おぼ</sup>えていますか？ その目標<sup>ちか</sup>に近<sup>ちか</sup>づけていますか？

もう一度、初めの気持ちを思い出して、もう一歩、チャレンジしてみましよう。そうすれば、よいまとめの時期になるとおもいます。

また、去年もお話ししましたが、3学期は、次の学年の準備の学期「ゼロ学期」とも言われます。4月からの1学期の前のゼロ学期です。

あと3か月で、みんなは一つ上の学年に進みます。6年生は中学生になります。5年生は最高学年、泉小のリーダーになります。1年生は新しく入ってくる1年生に泉小のことを教えてあげられるようになってほしいです。他の学年のみんなも、一つ上の学年になって、新しい勉強が始まったり、行事や役割が増えたりします。次の学年のスタートを気持ちよく切れるように、今何をしたらよいか、できることは何か、考えながら3学期を過ごしてください。クラスでも話し合ってみてください。

「巳年」と「まとめの学期・ゼロ学期」のお話をしました。みんな一人一人が、充実した楽しい毎日を送れるよう、応援しています。

こうちょうしつ しろ おきもの  
校長室の白へびの置物です。

みまも  
みんなを見守っています。

